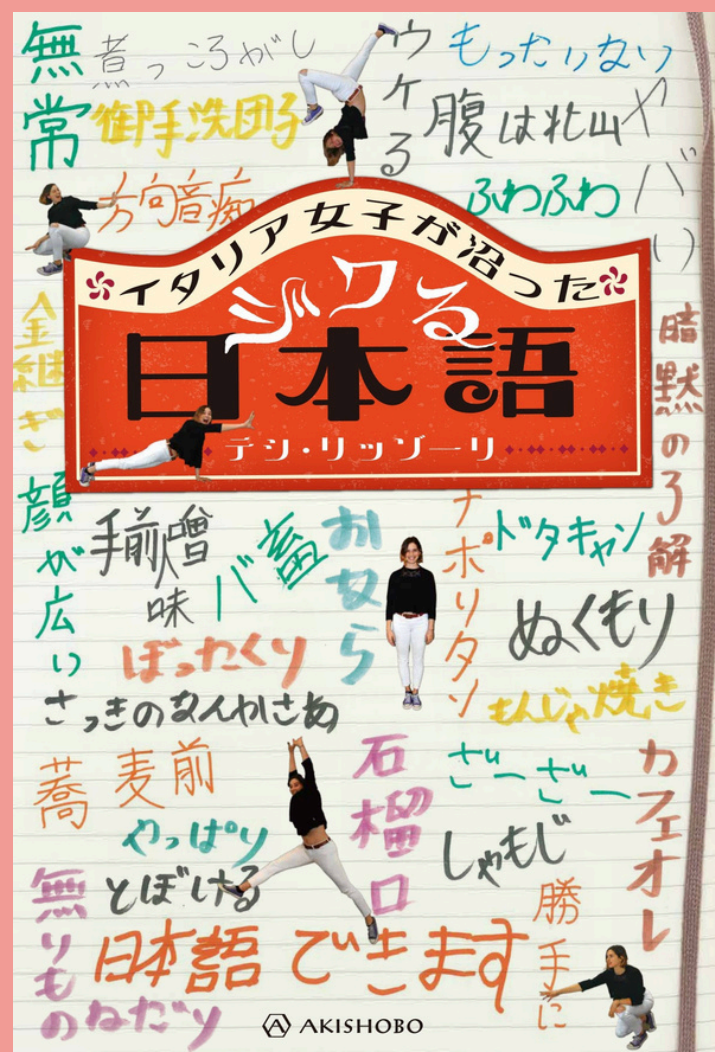


2025 岡山の高校図書館プレゼンツ で〜れ〜BOOKS

〈で〜れ〜BOOKSとは？〉

で〜れ〜BOOKSとは、岡山の高校司書によるおすすめ本コンテストです。図書館には多様なジャンルの本があることを知ってもらいたい！という願いから、小説以外の本を選考対象としています。岡山県高等学校図書館ネットワーク研究委員会が主催し、今回で12回目となります。で〜れ〜BOOKS2025大賞本には、外国人の視点で日本の言葉や文化のおもしろさに気付かせてくれる作品が選ばれました。

大賞



『イタリア女子が沼ったジワる日本語』

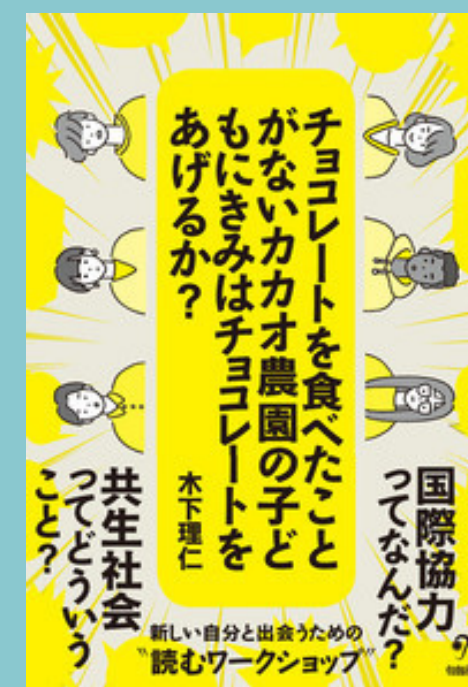
テシ・リッゾーリ / 亜紀書房

著者からのメッセージ

私が初めて日本語で著した本を大賞に選んでくださり心から嬉しく思います！日本の人や文化と出会って感じた驚きや感動、また日本語でしか表現できない多様な感情に心が震えた自分自身の体験を書きました。考え方や文化の違いに戸惑いながらも、「もっと知りたい」と思わせてくれる魅力が日本語にはあります。この本が新しい言語や文化に挑戦したいと思う皆さんの背中を少しでも押せたら幸いです。夢を追いかける勇気をあなたに！



2位



『チョコレートを食べたことがないカカオ農園の子どもにきみはチョコレートをあげるか？』

木下 理仁 / 旬報社

3位



『きみのお金は誰のため
ボスが教えてくれた「お金の謎」と「社会のしくみ」』

田内 学 / 東洋経済新報社



ノミネート作品



『けんごの小説紹介
読書の沼に引きずり込む88冊』
けんご / KADOKAWA



『3年間ホケツだった僕がドイツでサッカー指導者になった話』
中野 吉之伴 / 理論社